

## 令和8年度 事業計画書

琵琶湖漁業全体の漁獲量は、近年のアユの漁獲の不安定さから厳しい状況が続いている。

アユについては、令和7年秋に約41億粒で平年の62%（水産試験場調査結果）の天然産卵となった。2つの人工河川では併せて20トンの親魚放流を行い約50億尾の仔魚を琵琶湖へ流下させた。このような状況から12月に始まったアユ漁は前年のような不漁にはならなかった。しかしながら、地球温暖化の気候変動を踏まえてアユ資源の動向に注視しながら令和8年度以降の人工河川運用について検討をしていく必要がある。また、ニゴロブナにおいては、資源的には漁獲需要に対して余裕がある状態となっており、冬季0歳魚尾数700万尾の目標を達成しており、その安定化を図っていく必要がある。さらに、ホンモロコの資源量は継続して増加傾向となっており、漁獲量の増加が期待される場所である。

琵琶湖漁業の振興を図っていくためには、琵琶湖の水産資源を有効かつ持続的に利用するとともに、琵琶湖の豊かな水産資源を回復させ、特に漁業基盤である主要水産資源を増殖することが重要である。

令和8年度においても、上記状況を踏まえて第Ⅲ次中期経営計画（改訂版）および滋賀県第8次栽培漁業基本計画に基づき種苗生産放流による資源の維持、増殖事業を実施するとともに、産卵繁殖場の保全などを行い、「つくり育てる漁業」を推進する。

### （1）ニゴロブナ増殖事業

ニゴロブナ資源の回復を図るため、以下を行う。

1. 琵琶湖周辺の水田約550反に5月上旬から6月上旬に卵、ふ化仔魚を放流し、約1ヵ月後の中干しの際に全長2～3cm種苗8,000千尾を流下させる。（国交付金、県補助事業）
2. 体重約20gの大型種苗600千尾を栽培漁業センターで生産し、10月から12月に琵琶湖に放流する。（国交付金、県補助事業）
3. 体重約20gの大型種苗75千尾を滋賀県漁業協同組合連合会より購入し、10月に琵琶湖に放流する。（独自事業、一部寄付金充当）
4. 放流種苗の一部に標識を付け放流する。漁獲魚の標識調査を実施し放流の効果を把握する。（国交付金、県補助事業）
5. 放流用種苗1,056千尾を生産する。（独自事業）
6. 水産試験場の試験研究のため、20mm種苗を10万尾提供する。（独自事業）

	R8計画	R7実績（計画）
1. 水田放流（2cm種苗流下数）	8,000千尾	10,108（8,000）千尾
2. 大型種苗生産放流	600千尾	863（900）千尾
3. 大型種苗購入放流	75千尾	100（75）千尾
4. 漁獲物標識調査（混獲率（調査尾数））		
北湖	○	32.2%（1,033尾）
5. 放流用種苗の生産	1,056千尾	1,184（1,225）千尾
6. 2cm種苗生産事業	100千尾	
. 2cm種苗標識放流	—	632（600）千尾

(2) ホンモロコ増殖事業

ホンモロコ資源の回復を図るため、以下を行う。

1. 琵琶湖ヨシ帯にふ化仔魚 1,000 千尾を放流する。(協会独自事業)

	R8計画	R7実績 (計画)
1. 琵琶湖沿岸ヨシ帯放流 (ふ化仔魚数) 放流用種苗販売	1,000千尾 —	949千尾 (1,000) 千尾 110千尾 (—)

(3) 人工河川管理運用事業 (県受託事業)

アユ資源の維持、培養を図るため、以下を行う。

1. 9月上旬から9月中旬にかけて養成親魚 8 トンを滋賀県淡水養殖漁業協同組合から購入し、安曇川人工河川に放流する。
2. 9月上旬から9月中旬にかけて天然親魚 4.5 トンを特別採捕し、姉川人工河川、近隣常水河川に放流する。
3. 気候変動に適応した安曇川人工河川の運用方法を検討するため、親魚放流を行う。
4. 安曇川および姉川の両人工河川河口に集まる天然親魚をそれぞれの人工河川に汲み上げ放流する

	R8計画	R7実績※ (計画)
1. 養成親魚放流	8トン	16 (8) トン
2. 天然親魚放流	4.5トン	5.6 (4.5) トン
3. 養成親魚放流 (気候変動適応型)	5トン	—

※R7年度の流下仔魚数 50.2 億尾

(4) セタシジミ増殖事業

平成 29 年度から休止中

(5) 湖づくり活動支援事業

固有在来魚類の資源回復を図り、適度な水草や多様なプランクトンにより育まれる豊かな琵琶湖の生態系を保全するため以下を行う。

- ・ワタカ

令和 6 年度から休止中

・ゲンゴロウブナ

1. 水産多面的機能発揮対策事業（環境保全型魚類の放流〈アオコ抑制〉）で行った種苗の放流効果を把握する。（受託事業）
2. 民間団体の放流用種苗 140 千尾を生産提供する。（独自事業）

	R8計画	R7実績（計画）
1. 標識調査（混獲率（調査尾数））	○	0%（29尾）調査中
2. 放流用種苗等の生産提供（ふ化仔魚数）	140千尾	120（100）千尾

（6）産卵繁殖場保全事業

琵琶湖の生態系の維持、保全およびニゴロブナ、ホンモロコの増殖を図るため、以下を行う。

1. 沿岸漁業整備開発事業により沿岸域に設置された増殖場について、施設の破損等や集魚状況の確認、標識灯の太陽電池パネルの点検・清掃、雑木の伐採、支障物の撤去等を行い、施設の機能維持と湖上事故防止に努める。（県受託事業）
2. 琵琶湖の漁場環境の機能維持・回復および生態系の保全を図る活動組織である滋賀県水産多面的機能発揮協議会に対して出納管理等の会計事務を行う。（県受託事業）
3. 琵琶湖の産卵繁殖場にてニゴロブナの再生産を促し、資源の維持、増殖を図るため、魚のゆりかご水田水域における親魚の遡上、仔稚魚の成育状況調査や、親魚が遡上する排水路内に産卵基体を設置、採卵し、一部を水田に収容して育成する試験を行う。（独自事業）

	R8計画	R7実績（計画）
1. 沿整増殖場施設管理点検	21箇所	21（21）箇所
2. 水産多面的機能発揮協議会	会計事務の受託	会計事務の受託（同左）
3. 産卵繁殖場調査事業	2地区*	6（7）地区

※場所：長浜市および高島市

（7）水産加工業振興対策事業（独自事業）

滋賀県水産加工業協同組合（加工組合）に対し、水産加工業者の経営の安定と加工業の振興発展を図るため、転貸資金として活性化資金を貸付ける。

1. 「水産加工業振興対策資産」2 億円を水産加工業活性化資金として加工組合に貸し付ける。

	R8計画	R7実績（計画）
1. 水産加工業振興対策資産 （現貸付契約期間：令和7年9月~令和9年3月）		
貸付額	2億円	2（2）億円
利率	0.025%	0.025（0.025）%

(8) 情報提供事業 (独自事業)

協会の活動を広く県民に周知し、漁業者に栽培漁業の普及啓発を行う。

1. 放流事業結果等を取りまとめた「水振協ニュース」を発行し、水産関係団等に配布する。
2. インターネット上の協会ホームページに、事業計画、事業結果、決算内容等を掲載する。

<http://www.ex.biwa.ne.jp/~fishlake>

	R8計画	R7実績 (計画)
1. 水振協ニュース発行	150部	100 (150) 部
2. ホームページ	随時更新	随時更新 (同左)

# 令和8年度 収支予算書

令和 8年 4月 1日から令和 9年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 182,000 ]	[ 48,000 ]	[ 134,000
基本財産受取利息	182,000	48,000	134,000
特定資産運用益	[ 5,134,000 ]	[ 2,831,000 ]	[ 2,303,000
特定資産受取利息	5,134,000	2,831,000	2,303,000
受取補助金	[ 24,614,000 ]	[ 28,116,000 ]	[ -3,502,000
ニゴロブナ栽培漁業推進事業補助金	24,614,000	28,116,000	-3,502,000
事業受託収益	[ 55,370,000 ]	[ 46,177,000 ]	[ 9,193,000
コロボナ生存率向上条件解明研究事業受託費	0	3,430,000	-3,430,000
人工河川管理運用事業受託費	37,696,000	37,524,000	172,000
アユ早期放流人工河川管理運用受託費	12,390,000	0	12,390,000
種苗放流に係るモニタリング調査業務受託費	200,000	200,000	0
沿整増殖場管理点検事業受託費	4,084,000	4,023,000	61,000
水産多面的機能発揮協議会運営事業受託費	1,000,000	1,000,000	0
受取負担金	[ 3,000,000 ]	[ 3,000,000 ]	[ 0
受取分担金	3,000,000	3,000,000	0
受取寄附金	[ 29,884,000 ]	[ 35,284,000 ]	[ -5,400,000
受取寄附金	1,000,000	1,300,000	-300,000
受取寄附金振替額	28,884,000	33,984,000	-5,100,000
雑収益	[ 1,955,000 ]	[ 1,368,000 ]	[ 587,000
受取利息	10,000	8,000	2,000
雑収益	1,945,000	1,360,000	585,000
経常収益計	120,139,000	116,824,000	3,315,000
(2) 経常費用			
公益目的事業会計			
事業費	[ 122,311,000 ]	[ 119,856,000 ]	[ 2,455,000
役員報酬	2,701,000	3,248,000	-547,000
給料手当	23,433,000	25,716,000	-2,283,000
臨時雇賃金	7,117,000	6,078,000	1,039,000
福利厚生費	5,196,000	5,699,000	-503,000
旅費交通費	307,000	297,000	10,000
通信搬送費	323,000	330,000	-7,000
消耗品費	2,569,000	2,613,000	-44,000
原材料費	32,725,000	27,691,000	5,034,000
秋稚魚購入費	3,000,000	3,000,000	0
修繕費	6,196,000	4,212,000	1,984,000
印刷製本費	28,000	28,000	0
燃料費	909,000	1,124,000	-215,000
光熱水費	12,986,000	12,254,000	732,000
賃借料	1,995,000	1,970,000	25,000
保険料	598,000	610,000	-12,000
租税公課	160,000	193,000	-33,000
支払負担金	2,609,000	2,496,000	113,000
委託費	7,357,000	10,163,000	-2,806,000
衛生費	49,000	49,000	0
手数料	54,000	49,000	5,000
消費税	1,252,000	1,270,000	-18,000
退職給付費用	2,010,000	832,000	1,178,000
賞与引当金繰入額	1,905,000	1,988,000	-83,000
減価償却金	6,832,000	7,946,000	-1,114,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
法人会計			
管 理 費	[ 4,725,000 ]	[ 4,579,000 ]	[ 146,000
役員報酬	990,000	1,126,000	-136,000
給料	1,583,000	1,325,000	258,000
福利厚生	403,000	514,000	-111,000
会議費	53,000	53,000	0
交際費	100,000	100,000	0
旅費	216,000	203,000	13,000
通信費	18,000	18,000	0
消耗品費	20,000	19,000	1,000
修繕費	25,000	23,000	2,000
印刷製本費	2,000	2,000	0
燃料	2,000	2,000	0
光熱水費	19,000	18,000	1,000
賃借料	1,000	1,000	0
保険料	10,000	5,000	5,000
登録料	30,000	30,000	0
租税公課	5,000	5,000	0
支払負担金	278,000	274,000	4,000
委託費	531,000	488,000	43,000
委託費	24,000	24,000	0
衛生費	4,000	4,000	0
手数料	10,000	10,000	0
雑費用	100,000	100,000	0
退職金	121,000	68,000	53,000
賞与	115,000	102,000	13,000
減価償却	65,000	65,000	0
経常費用計	127,036,000	124,435,000	2,601,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-6,897,000	-7,611,000	714,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-6,897,000	-7,611,000	714,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-6,897,000	-7,611,000	714,000
一般正味財産期首残高	50,976,270	62,303,082	-11,326,812
一般正味財産期末残高	44,079,270	54,692,082	-10,612,812
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-28,884,000	-33,984,000	5,100,000
当期指定正味財産増減額	-28,884,000	-33,984,000	5,100,000
指定正味財産期首残高	925,723,879	955,120,879	-29,397,000
指定正味財産期末残高	896,839,879	921,136,879	-24,297,000
III 正味財産期末残高	940,919,149	975,828,961	-34,909,812